

第46回熊日学童オリンピック陸上競技大会

県中学生スプリント選手権について

～新型コロナウイルス感染リスクを軽減させた大会運営についてのお願い～

10月24日開催、熊日学童オリンピック陸上競技大会兼県中学生スプリント選手権大会は日本陸連からのガイドラインに沿って感染拡大防止に努めながら大会を運営して参ります。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

【共通事項】

- ① 大会1週間前から、熊本陸協 申込掲載の別紙、健康観察カード《Excel》【競技者全員、入場監督・コーチ、入場保護者 1人につき1枚】に記入し、大会当日チームの監督(指導者)に提出する。監督は、全員提出を確認後、受付に健康観察カード(競技者全員、入場監督・コーチ、入場保護者(各チームで決められた人)と健康観察チェックシート《Word》を一番上にして提出する。提出がない場合は入場することができない。

監督1人が北ゲートで受付をし、監督・コーチ、保護者IDを受け取り、競技場外で配布する。その後、IDカードで競技場内に入場する。

監督は、各チームの監督・コーチ、保護者IDをまとめて帰る際に必ず返却すること。

※入場については以下の通り、制限されます。

・競技者全員 IDカードなし

・監督・コーチ【参加競技者1～20人は2人、21人以上は3人まで】→IDカード配布

・保護者の入場については参加競技者の50%とする→IDカード配布

例【競技者2人まで→1人 競技者3人～4人→2人 競技者5～6人→3人

競技者7～8人→4人 競技者9～10人→5人 競技者11～12人→6人】

※各チーム保護者の入場人数を厳守して下さい。大会申込人数で事前に配布 ID を準備します。

※監督・コーチ、保護者 ID カードの使い回しはできません。

※大会終了後も2週間、健康観察を行うこと。

○以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせること。

- ・体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭熱などの症状がある場合）
- ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる場合
- ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

② 観客スタンドでは座席の間隔を十分に空ける。

③ マスク着用（運動時を除く）、手洗い・うがい・洗顔を徹底する。

④ 3密（密接、密集、密閉）回避行動を心掛ける。

〔競技者〕

① ウォーミングアップはできるだけ個別に行う。

② 競技用具使用後は手洗い・手指の消毒をする。

③ 更衣室の滞在は短時間にする。

④ 運動中につばや痰を吐くことは極力行わない。

⑤ 体液の付着したゴミは自己責任で処理する。（ゴミは持ち帰り）

この大会の問い合わせ先はこちらまで

熊日学童担当 熊本陸協小体連代表（勤）熊本市立楠小学校 三谷 090-1513-1881まで

中学生スプリント担当 熊本陸協普及育成部長（勤）熊本市立帯山中学校 沢田 090-2506-1892まで